

## 議案第1号 令和2年度事業実績について

### 令和2年度事業実績について

#### 1 概要

令和3年1月18日閣議決定された「令和3年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」によると、令和2年度の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、令和2年度第1次・第2次補正予算の効果も相まって、持ち直しの動きがみられるものの、経済の水準はコロナ前を下回った状態にとどまり、経済の回復は道半ばであるとされています。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響は経済のみならず、我々の行動様式にも及び、緊急事態宣言により活動の自粛を求められたほか、マスクの着用が日常化するなど、我々の生活は一変しました。

こうした中、当センターでは、高齢者の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業の機会の確保及び組織的提供を行って、高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図ることにより、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的として事業を実施し、令和2年度の主な実績は次のとおりとなりました。

令和2年度の請負・委任の受託金額は前年度比13.8パーセント減の13億1,250万円、京都府シルバー人材センター連合会の実施事業所として実施している派遣の受託金額は前年度比15.2パーセント減の2億1,060万3千円、合計で前年度比14.0パーセント減の15億2,310万3千円となりました。

また、令和2年度の請負・委任の受託件数は前年度比13.3パーセント減の9,590件（1箇月単位のカウントだと24,833件、以下「月単位」という。）、派遣の受託件数は前年度比17.4パーセント減の252件（月単位1,599件）で、合計で前年度比13.4パーセント減の9,842件（月単位26,432件）となりました。

一方、令和2年度末の会員数は前年度比3.3パーセント（173人）減の5,009人（男性会員3,129人、女性会員1,880人）で、平均年齢は74.3歳、会員の粗入会率は1.0パーセントとなりました。

また、請負・委任の令和2年度の就業状況につきましては、就業延人員は前年度比14.5パーセント減の281,032人、就業実人員は前年度比7.4パーセント（260人）減の3,260人、就業率は前年度比2.8パーセント減の65.1パーセントでした。

以上の請負・委任に派遣を合計した令和2年度の就業状況につきましては、就業延人員は前年度比14.5パーセント減の324,511人、就業実人員は前年度比6.9パーセント（263人）減の3,543人、就業率は前年度比2.7パーセント減の70.7パーセントでした。

## 2 事業報告

### (1) 受託事業

臨時的かつ短期的な請負・委任による就業又はその他の軽易な業務に係る請負・委任の就業に係る事業におきましては、令和2年4月から配分金見積基準単価の全面的な改定を行いました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で受託は大きく減少しました。

#### 受託金額の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
請負・委任受注額 (百万円)	1,524	1,563	1,522	1,313

### (2) 独自事業等の推進

就業機会の拡大、自主財源の確保及び地域貢献を果たすことができる事業の推進及び新規事業等の検討に努めました。

### (3) 職業紹介事業

平成26年度から、臨時的かつ短期的な雇用の紹介又はその他の軽易な業務に係る雇用の紹介は、有料で実施しています。

#### 有料職業紹介の状況（令和2年4月～令和3年3月）

企業からの求人件数	企業への紹介件数	企業へ就職した件数
12	12	12

### (4) 労働者派遣事業

臨時的かつ短期的な派遣又はその他の軽易な業務に係る派遣におきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響で受託は大きく減少しました。

#### 受託金額の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
派遣受託額 (百万円)	200	219	248	211

## (5) 講習会の開催

緊急事態宣言中は講習会の開催を自粛し、それ以外の期間は新型コロナウイルス感染防止に十分配慮して講習会を開催しました。

### 講習会の実施状況（令和2年4月～令和3年3月）

講習会名	内容	実施日	講習延回数(回)	受講延数(人)
福祉・家事援助 初級研修	・会員としての心構え ・仕事の留意点	第2・4木曜	19	120
子育て支援講習	・現代における保育事情 ・子どもとの関わり方 ・現場実習	9/24～30	5	95
福祉・家事援助 料理講習	・免疫力UP! おぼんざいレシピ	10/16・20・22 26・30	5	40
子育て就業会員 講習	・子育て事業のあり方 ・発達障害など障害を踏まえた保育の あり方 ・子どもとの関わり方	10/21～26	6	101
福祉・家事援助 掃除講習	・シニアにおすすめ! 始めようお片付け	11/19・24	2	52

## (6) ボランティア活動等の推進

地域班の一部の地区では清掃ボランティアを実施し、福祉・家事援助サービス職群班では社会福祉法人2団体へのタオル寄贈のボランティアを実施しました。

## (7) 就業体験等の実施

ちまき作りの就業を体験する機会を設け、就業会員の拡大を図りました。

## (8) 普及啓発活動の推進

### ア イベント等での取組

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、区民ふれあいまつりをはじめとする各種イベントが中止されたのに伴い、当センターではイベント等での活動を実施しませんでした。

## イ 会員の日常的取組

職群（福祉・家事援助サービス）班所属会員が、1人あたり1回3枚のビラを近隣及び知人等に配布しました。

## ウ 関係機関等での取組

退職者団体、福利厚生事業団体及び女性団体に働き掛け、各団体の機関紙に当センターのビラを封入して当センターの周知を図りました。

## エ マスコミ媒体の利用

臨時入会説明会開催を周知するとともに、当センターへの仕事の発注を呼び掛ける広告ビラを京都新聞に封入しました。

## オ インターネットの利用

インターネット上のホームページを通じ、シルバー人材センターの事業理念、目的及び仕組など各種情報の提供を行っています。

## (9) 就業開拓活動及び受注対応体制の強化

### ア 関係機関を通じた開拓

京都市をはじめとする公共機関に対し新規発注及び市民への利用勧奨の要請を行ったほか、退職者団体、福利厚生事業団体及び女性団体に働き掛け、各団体の機関紙に当センターのビラを封入して当センターへの発注をアピールしました。

### イ 就業開拓員による開拓

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、企業等への直接訪問による接触活動を避け、ポスティング等による非接触活動を中心に就業開拓活動を行いました。

### ウ 会員による開拓

地域班及び職群班会員によるチラシ配布等の活動並びに一般会員による折に触れてのPR活動等を行いました。

### エ マスコミ媒体の活用

臨時入会説明会開催を周知するとともに、当センターへの仕事の発注を呼び掛ける広告ビラを京都新聞に封入しました。

## オ 発注者へのフォロー

新型コロナウイルス感染拡大の影響を最小限に食い止めるため、職員が電話等により、発注者の意向等を確認しながら、就業の継続及び減少の防止に努めました。

## カ 受注対応体制の強化

就業相談会の開催，地域班及び職群班の活動などを通じて，会員の就業意向の把握に努めました。

### (10) 相談及び情報提供

就業，講習及びボランティア活動等に係る高齢者からの相談に応じ，情報提供を行いました。

### (11) 安全・適正就業対策の強化

#### ア 安全就業の取組

就業現場の安全パトロールを行ったほか，就業会員にヘルメット等の安全防具及び飛び石防止ネットの貸出を行うなど，事故の未然防止に努めました。

さらに，発注者と連携して就業先の新型コロナウイルス感染防止対策を図り，会員が安心して就業できる環境整備に努めました。

#### イ 安全意識の向上

職群班での会議及び研修会等で就業会員の安全就業意識の向上を図る一方，令和2年9月29日，中京警察署の協力により，二条自動車教習所で自転車安全講習を実施し，会員の交通安全意識の向上に努めました。

#### ウ 適正就業の推進

会員就業基準を基に就業会員の交代を実施するなど，長期同一就業の解消及び未就業会員への就業提供に努めました。

#### エ 就業形態適正化の推進

法令に則った就業の実施のため，就業の見直し等を推進しました。

## オ 事故保険金支払状況（令和2年4月～令和3年3月）

区分	人的事故		物的事故	
	件数	主な事故内容	件数	主な事故内容
就業中	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃中，マットにつまずいて転倒し，腰打撲</li> <li>・清掃中，蜂に刺され，顔炎症</li> <li>・ゴミ回収中，雪で滑り，手指骨折</li> <li>・チラシ配布中，転倒し，足首骨折</li> </ul>	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草刈機で小石を飛ばしてガラス破損</li> <li>・清掃中，ガラス皿を落下させて破損</li> <li>・剪定中，剪枝を落下させて瓦を破損</li> <li>・除草中，インターホンの線を切断</li> </ul>
就業 途上	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車で滑って転倒し，脚打撲</li> <li>・バイクで自動車に接触されて転倒し，肩骨折</li> <li>・バイクで滑って転倒し，膝骨折</li> </ul>	/	

### (12) 調査研究

法・制度の変更に適確な対応をし，事業の一層の効率的運営を図るため，行政機関及び政令指定都市をはじめとする各シルバー人材センターとの情報交換を行うなど，調査研究に努めました。

### (13) 定期総会，理事会及び専門委員会の充実・強化

緊急事態宣言中の専門委員会は開催を自粛したほか，定期総会は当センターの北部支部を会場として規模を縮小して開催するなど，新型コロナウイルス感染拡大防止のため，例年とは異なる開催となる一方，理事会は定期的開催しました。

### (14) 会員の増強

退職者団体，福利厚生事業団体及び女性団体の機関紙に当センターのビラを封入して入会勧奨を行ったほか，毎週金曜日の午前10時から本部，東部支部及び北部支部で開催している通常の入会説明会に加えて，交通至便な会場で臨時入会説明会を計6回実施し，さらに，令和3年1月から3月までを入会促進キャンペーン期間として入会促進の取組を集中的に実施するなど，会員増強の取組を強化しましたが，新型コロナウイルス感染拡大の影響は大きく，会員数は前年度を173人（3.3パーセント）下回りました。

なお、臨時入会説明会参加者を除く入会説明会の1回あたり平均参加者は18.5人（本部8.6人、東部支部5.6人及び北部支部4.3人）で、前年度よりも1回あたり平均参加者は3.9人（17.4パーセント）減少しました。

(15) 会員組織の充実・強化

ア 地域班の強化、活性化

地域班ではシルバーだより及び会費の納入通知書の配布等を行いました。緊急事態宣言中は会議の開催を自粛し、それ以外の期間は新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した活動を行いました。

(7) 各地区会議開催状況（令和2年4月～令和3年3月）

本 部		東部支部		北部支部	
地 区	回 数	地 区	回 数	地 区	回 数
中 京 区	2 回	東 山 区	4 回	北 区	2 回
下 京 区	2 回	山科区A	2 回	上 京 区	3 回
南 区	0 回	山科区B	4 回	左京区A	3 回
右京区A	2 回	伏見区A	0 回	左京区B	4 回
右京区B	0 回	伏見区B	0 回		
右京区C	0 回	伏見区C	2 回		
西京区A	2 回				
西京区B	2 回				

(イ) 全体会議開催状況（令和2年4月～令和3年3月）

開催年月日	会 議 名	内 容
令和2年 7月17日	地区長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の地域班活動について</li> <li>・今年度の行事、普及啓発活動について</li> <li>・新型コロナ対策について</li> </ul>
9月18日	地区長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全市一斉街頭啓発活動について</li> <li>・各地区における啓発活動について</li> <li>・就業相談会の状況等について</li> </ul>
11月20日	地区長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナ対策及び状況について</li> <li>・今後の地域班活動について</li> <li>・就業相談会の状況、未就業会員対策について</li> </ul>

## イ 職群班の組織化，活性化

職群班では緊急事態宣言中は会議の開催を自粛し，それ以外の期間は新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した活動を行いました。

### 職群班会議開催状況（令和2年4月～令和3年3月）

職 群 班 名	会 議 名	実 施 日
福祉・家事援助 サービス班 (K S R)	ブロック長研修	12/17
	運営部会議	6/16,7/22,8/20,9/18,10/19,11/17,3/5
	ブロック長会議	6/24,7/30,8/28,9/28 10/27,11/25,12/17,3/22
子育て支援	全体会議	6/18,7/16,8/17,9/15 10/14,11/19,12/18,3/18

## (16) 事務局体制の充実・強化

### ア 職員の資質向上

全国シルバー人材センター事業協会及び京都府シルバー人材センター連合会等の会議，研修会及び講習会（リモートを含む。）に参加し，職員の資質向上に努めました。

### イ 事務の効率化の推進

事務の効率的推進のため，職員のパソコンの入替を行いました。

### ウ 継続性の確保

事務局の継続性を確保して効率的な事業運営を行うため，臨時職員1人を嘱託職員にしました。

### エ 会員の活用

就業開拓及び地域班等に係る業務の一部を会員に委託しています。

## (17) 施設の充実・拡充

事務所の移転及び設置の検討に努めました。



## (18) 財政基盤の安定・強化

支払が滞っている発注者への直接訪問及び内容証明郵便による督促など、未収金の発生を防止するための対応に努めました。

## (19) 介護予防・日常生活支援総合事業

新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ、地域包括支援センター等への直接訪問を極力控えましたが、電話等により受注の獲得に努めました。

### 受託状況

年 度	受託件数	受託金額
令和2年度	49 件	4,769 千円
令和元年度	56 件	4,814 千円